銅、黄銅、アルミ、鉄、ステン、超硬
超精密部品から大型部品まで
銀ロー他、
各種ロー付
三央工業 株式会社
〒578-0963 大阪府東大阪市新庄4-7-28　TEL(072)964-7351
http://www1.odn.ne.jp/~sanoh　FAX(072)964-7352

NANNO

鋳造から機械加工まで
一貫生産!
材質 FC 250～300
FCV 350～420
FCD 450～700
株式会社 南野産業
〒578-0921 東大阪市水走1丁目11番7号　TEL.072-963-2611
E-mail : foundry@nan-no.co.jp　FAX.072-963-2254

アサヒ精機鉄工の圧延機　高精度　高い直線度　高速加工
圧延精度 1ミクロン以下 (1/1000000 m)

5タンデム異形線圧延機
超薄板高速冷間
9タンデム圧延ロール機
●用途
※さまざまな異形線が可能です。
▮サイズ：0.1mm角～0.3mm角
▮振れ精度：±1ミクロン以下
▮速度：100m/mm MAX
モーターACサーボ・ダンサーロールによる速度制御方式
▮加工寸法：10mm幅×0.2mm厚
▮線材径：丸線3.5mm硬鋼線及びステンレス
▮速度：150m毎分
▮精度：厚±0.005以内 幅±0.05以内
▮線蛇行：1mで5mm以内
▮用途：シートベルト用スプリング／ゼンマイバネ
製造品目 冷間圧延ロール機・各種伸線機・各種産業機械・設計製作
ASAHI アサヒ精機鉄工株式會社
本社 〒578-0901 大阪府東大阪市加納4-13-9 電話 072-968-0101 FAX 072-968-0102
第二工場 〒578-0901 大阪府東大阪市加納6丁目7-47 電話 072-889-1501 FAX 072-889-1502
ホームページ http://www.astkk.co.jp　メールアドレス office@astkk.co.jp

新成長産業に生かす！

モノづくりの街の、人と技術と新製品

東部おおさか特集

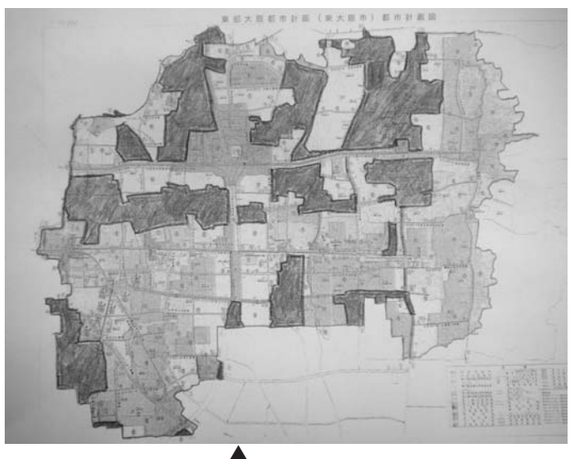
住工共生へ道探る

操業環境保全・創出　東大阪市が条例

大阪市の東方向に隣接する東大阪、八尾、大東などの各市域は、独自の技術と経営手腕を持つ中堅・中小の製造業が集積している。近年は公共交通網が伸びて、宅地開発も進んだ。交通インフラはさらに整備計画が控え、この東部大阪エリアの変化の歩みはまだまだ続く。立地企業と新住民の混在が大きな課題だが、共生への道を探る取り組みも始まった。厳しい足元の経済情勢下、新たな都市発展の道筋を求め、さまざまな関係者が力を結集する。

東部大阪の中核を成す東大阪市で、4月に住工共生のための条例が施行し、取り組みが動きだした。2008年の国の工業統計調査では同市内の工場数は6016で、一平方キロメートル当たりの工場密度は116・4と全国1位。住工混在の課題先進地として、地域レベルで模索が続くが、同市も重い腰を上げ、「モノづくり中小企業の集積を守るための操業環境を保全・創出する。それには住工共生でなければならないという趣旨で、必要において分離もしていく」（東大阪市モノづくり支援室）と方針を掲げる。

4月施行の「東大阪市住工共生のまちづくり条例」は、市が「モノづくり推進地域」を指定し、指定地域では住宅建築などを計画する事業者に対し一定の行動ルールを課して地域の調和を図る。10月から暫定的に適用し、その間に、秋口にかけて市全域でモノづくり企業の立地の実情や経営環境を調査。14年2月に、市は長期的に工場専用として強い規制をかける候補地域などを確定する予定。14年度に、具体的な規制の手法などの検討が進む見通しだ。



東大阪の都市計画図（広い平野部を抱える東大阪市の全体像から工業専用、工業、準工業の地域を抽出した白地図）、**住工混在の問題の輪郭が浮かび上がってくる**

モノづくり推進地域は都市計画法に基づき定めてある「工業地域」「準工業地域」から選ぶ。この両地域が同市に占める面積は市街化区域のうち27・7％で1381ヘクタール。10月からは7・3％を占める工業地域に暫定的にすべて適用。20・4％を占める準工業地域は今後の調査をもとに対象を決め、追加・解除も適時行う。これらは、条例を受けて設置した「住工共生まちづくり審議会」での検討をもとに市長の権限で決定する仕組みだ。

モノづくり推進地域で建築主に適用されるルールは、防音措置の義務、市への協議書提出、建築予定地での標識設置、周辺工場に対する説明など。宅地建物取引業者にも、宅地・住宅の取得者に対して、用途地域の趣旨や近隣モノづくり企業の立地状況などを説明することが求められる。

強い規制ではないため、ルールの空文化を危ぶむ声もある。条例をテコに、地権者、開発業者、地域企業らとの間に立つ行政がカギと見られ、その本気度を、地域企業は注目している。

同市内の高井田地域で住工共生に取り組む高井田まちづくり協議会の林泰孝会長（林産業社長）は「これまで開発事業者の対応はさまざま。この条例で状況は変わると期待する。ただ今後、地域でもいろいろな意見が出てくるだろう」と話す。

市では条例とは別の手法として、都市計画法に基づく特別用途地区の活用なども検討する。また地域で発意する「建築協定」「地区計画」を活用する制度も併せて創設した。地域合意形成のハードルは高いが、住工共生を支援するメニューが整いつつある。

事前協議を義務付け　大東市

大東市では98年頃から市内の事業所が閉鎖し、代わりに住宅などが建つケースが目立ち、工業地域や準工業地域で苦情が増えた。市は企業経営者で構成する大東市工業地域経営者連絡会とともに協議を重ね、10年に住工調和条例を施行した。条例は市内の工業地域とその隣接する準工業地域で2000平方メートルを超える開発を行う住宅販売業者に対し、周辺企業など関係者と事前協議会を開くよう義務づけた。

中でも、事前協議を正当な理由なく開かなかった販売業者は、市がその名称を公表する罰則規定を設けたことが大きな特徴だ。この罰則規定が実行されると、場合によって販売業者と市の間で訴訟になる可能性も指摘されている。あえて市は罰則規定を盛り込むことで、住工混在問題の解決に向けた強い意志を示した。

東坂浩一大東市長も「条例の最も大きな効果は既存の住宅や工業系事業者に市が本気で住工調和に取り組んでいることを発信できたこと」と話す。条例と罰則規定が実際に住宅開発にどう影響しているか、まだ見極めはつかない。条例施行後、該当案件は12年の1件のみで、関係者間で協議会を無事に終えた。

八尾市は住工混在問題について10年度に市内企業3008社（回答回収数1014社）を対象に「工場立地等現況調査」を行っている。その結果、周辺住民からクレームが発生しているという回答は2・9％。東大阪市や大東市と比較すると混在問題はそれほど拡大していないように見える。田中誠太八尾市長も「現在のところ住工共生条例を作る考えはない」との考えだ。

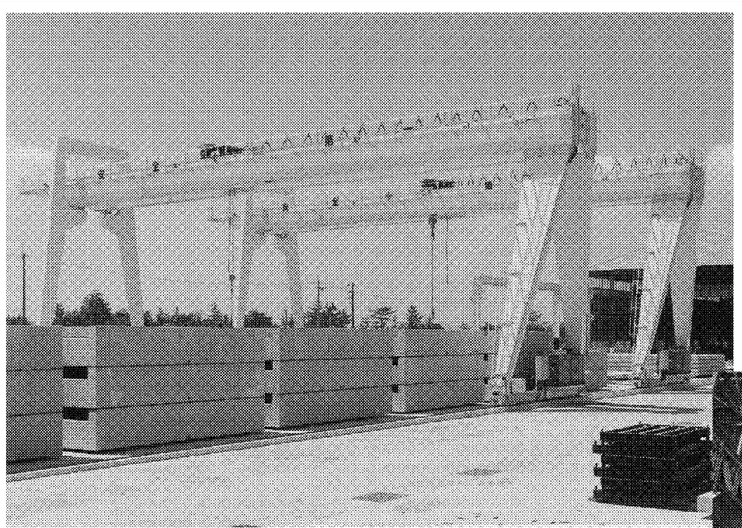
ただ、工場側には周辺に「住宅やマンションが増加し操業しにくくなった」とする企業が9・8％、「近隣の外注先や仕入れ先などが移転・倒産・廃業した」が17・8％あった。周辺環境が変化し将来の操業環境に対する不安が生まれていることも間違いない。

こうした状況下で、八尾市が期待を寄せるのは市の第5次総合計画中で地域ごとに作るまちづくりの目標「地域別計画」だ。工場が多い地域のいくつかではこの計画に「住まいと工場の共存」が盛り込まれており、地域内で企業と住民がお互いに住みよい街を作ろうと連携する機運が生まれているという。条例や規制で縛るのでなく地域の連携から解決策を探る取り組みといえる。

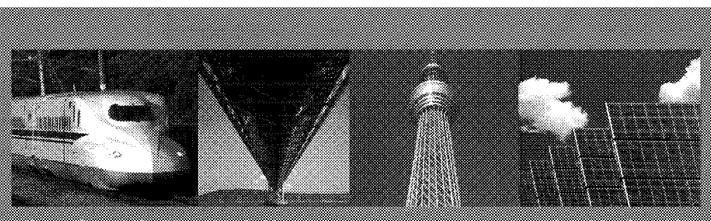
地域連携で解決図る　八尾市

サーマルリサイクル、マテリアルリサイクルを推進します!!
オールマイティにサポートする
(株)リサイクル・リサイクルセンター(株)・(株)ダイテック・唐澤化学工業(株)
優良性評価制度 基準適合事業所
Recycle Group
【リサイクルグループの業務内容】
1.特別管理・産業廃棄物収集運搬業務
2.産業廃棄物の再生処理業務（廃油・溶剤の再生、販売）
3.処理再生プラントの製作・販売（洗浄機・回収装置の製造、販売、据付工事）
4.その他工業薬品製造・販売、輸出事業
ISO14001認証取得
ISO9001 認証取得

本社：〒579-8004 東大阪市布市町2-1-40　TEL(072)980-1390(代)　岡山営業所：〒709-3723 岡山県久米郡美咲町境50-4　TEL(0868)68-0034(代)
関東営業所：〒374-0055 群馬県館林市成島町1165　TEL(0276)72-0200(代)　九州営業所：〒839-0841 福岡県久留米市御井旗崎4-2-35　TEL(0942)41-4007(代)
http://www.recyclegroup.co.jp/

クレーン、物流システム
クレーン製造技術をはじめ、物流搬送システムの幅広い分野でトータルに活躍。

作業の効率化・低コスト化を推進
高品質な製品とスピーディーな即応力が私たちのプロフィール。
ユーザー各社様の厚い信頼に支えられながら、先端技術の発展と共に着実に成長、きめ細やかなサービスと卓越した開発力で、クレーン製造技術の未知なる可能性を追求しています。

関西で唯一のクレーン専業メーカー、菱井工業。
業界トップの生産台数をはじめ、設計、設備、製造、試運転、さらには官庁検査から御使用後のメンテナンスに至るまで、トータルな技術力を有しています。
■クレーン設計施工 ■厚生労働省クレーン製造許可工場 ■大基安許第191号
菱井工業株式会社　TEL072-961-1565(代)
〒578-0967 大阪府東大阪市新鴻池町2-2　FAX072-963-6159
URL http://www.hishiikougyou.co.jp　E-mail:hishii@hishiikougyou.co.jp


誕生以来38年間、無事故。セイフティ フィールドは拡がり続けます。
ISO9001・JISQ9100　JAB CM016
JIS Q 9100:2009 ISO 9001:2008 認証取得
品質マネジメントシステム
航空・宇宙及び防衛分野の組織に対する要求事項
この威力、ハードロックナットだけ！

HARDLOCK®
Register of International Marks
「第3回ものづくり日本大賞」特別賞受賞
「第35回発明大賞」本賞受賞
「第10回イノベーター大賞」大賞受賞
新しい発想が安全を形にする
ハードロック工業株式会社
本社 〒577-0063 東大阪市川俣1丁目8-24 TEL 06-6784-1131(代) FAX 06-8724-1181
東京 〒110-0015 東京都台東区東上野2-5-9 TEL 03-3833-1491(代) FAX 03-3833-1438
URL:http://www.hardlock.co.jp/　E-mail:h.office@hardlock.co.jp